

(第三種郵便物認可)



(左から) 日本代協の小見氏、野元氏、研究会の粕谷氏、栗山氏、小林氏

リレーコラム等の研究成果まとめる 日本代協へ特集号を贈呈 保険代理店価値向上研究会

業界有志で結成されて「上研究会」は、2014年から2年間の研究活動の節目として8名のメンバーがリレーコラムとして執筆した内容に特別寄稿と座談会を加えた全16ページの特集号として6000部の自主作成を行った。同研究会の事務局である損保ジャパン日本興亜リテール営業推進室の粕谷智氏、オリックス生命プロフィットマネジメント部の小林健氏と、丸紅セーフネット常勤監査役の栗山泰史氏の3名が同研究会の代表として、日本代協を訪れ、野元敏昭専務理事、小見隆彦専務理事に対して特集号1000部を贈呈した。

野元専務理事は、「改正保険業法の施行から1年が経過しようとしているなかで、代理店自身が未来へと続く成長経営を考えなくてはいけない時期になっている。特集号は、これからの代理店ビジネスモデルの革新に貴重な提言ともなっている。多くの会員の目に触れられるようにしたい」と語った。同研究会からは全紙面のPDFも提供することとなり、今年7月1日から日本代協事務局よりの都道府県代協へデータで配信が行われる。(執筆・粕谷智氏)